

**教材4-B-(1)の解答 資料の活用、分析**

② 『度数、<sup>さいひんち</sup>最頻値』の解決のために

<sup>さいひんち</sup>最頻値の相対度数の求め方

「説明文」  
相対度数は、

(相対度数) = (その階級の度数) ÷ (  (ア) )

で求めることができる。最頻値の階級の度数は、

(イ) ,  (ア) は、  (ウ) であるから求める

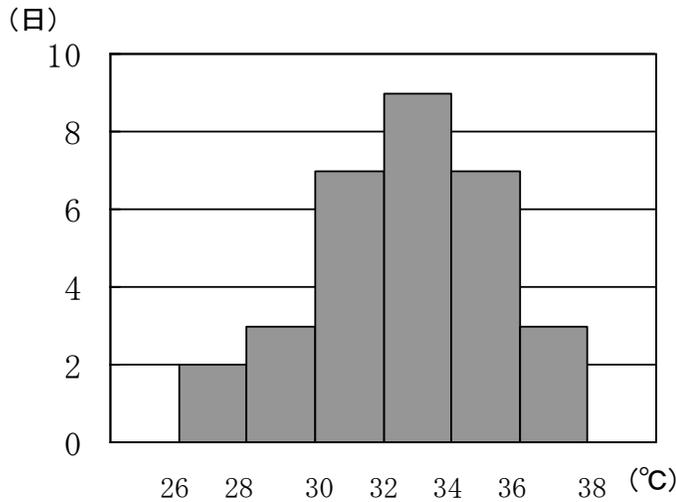
相対度数は、  $\frac{(イ)}{(ウ)} = 0.29$  となる。

**(ア) 度数の合計 (イ) 19 (ウ) 100**

| 階 級(m)<br>以上 未満 | 度数(人) |
|-----------------|-------|
| 9 ~ 11          | 1     |
| 11 ~ 13         | 5     |
| 13 ~ 15         | 10    |
| 15 ~ 17         | 6     |
| 17 ~ 19         | 19    |
| 19 ~ 21         | 6     |
| 21 ~ 23         | 11    |
| 23 ~ 25         | 17    |
| 25 ~ 27         | 10    |
| 27 ~ 29         | 5     |
| 合計              | 100   |

**たしかめよう**

(1) 次の図は、A市におけるある年の8月の日ごとの最高気温の記録をヒストグラムに表したものです。次の各問に答えなさい。



① 最高気温が26℃以上28℃未満の日は、何日ありますか。

2日

② 最高気温が32℃以上の日は何日あったでしょうか。日数を答えなさい。

19日

③ 最頻値の含まれる階級の度数を求めなさい。

9日

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  |  |
|--|--|--|

年 組 名前

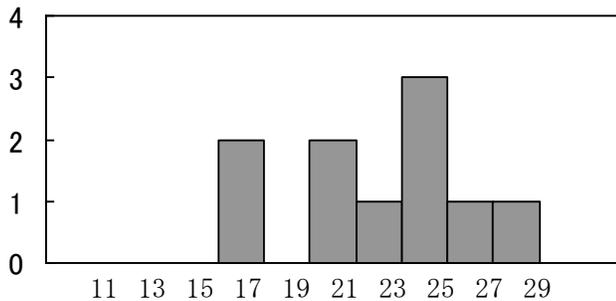
(2) ヒストグラム

あるクラスのA班とB班の10人のハンドボール投げの記録(m)は、次のようになりました。次の各問に答えなさい。

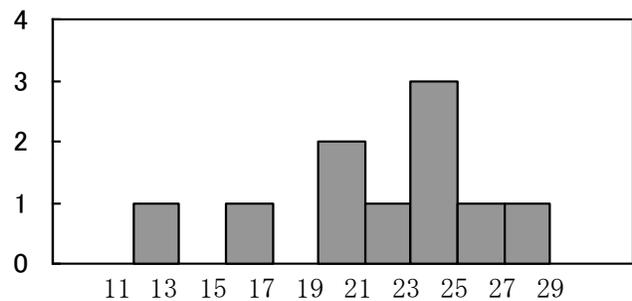
A班 21, 15, 19, 20, 23, 24, 23, 27, 15, 26

B班 28, 12, 22, 16, 25, 20, 19, 24, 24, 23

A班



B班



① A班, B班それぞれの記録の平均値を求めなさい。

**A班  $213 \div 10 = 21.3$     B班  $213 \div 10 = 21.3$**

② 2つのヒストグラムから読みとることができる共通している傾向や特徴を答えなさい。

**最頻値の階級が同じ など**



他の傾向や特徴も考えてみよう

③ 2つのヒストグラムから読みとることができる異なる傾向や特徴を答えなさい。

**範囲がちがう。 など**